

別紙

1 件名

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」第2回評価・検証委員会
【てん末】

2 日時

令和6年2月27日（火）10時00分～10時30分

3 場所

滝沢市役所 2階 202会議室

4 参加者

滝沢ふるさと交流館	館長	三上 潤一
	事業課長	佐藤 樹理
		高倉 海帆
株式会社スタディア		大森 竜也
児童福祉課	主査	高野 愛代
生涯学習スポーツ課	課長	高橋 克周
〃	社会教育指導員	榊原 世士
〃	主事	村田 涼馬
〃	主事	西舘 陽真

5 内 容

- (1) 開会
- (2) あいさつ
- (3) 報告

ア 事業の活動内容の共有、情報交換

1年間の活動にかかるアンケート集計結果は、別紙1のとおり。

【中部地域放課後子ども教室（チャグホ塾）】

- ・2月17日（土）に開催した「チャグホ塾発表会」では、過去最大の300名もの参加者が訪れ、ステージ発表では参加児童同士が声をかけ合うなど、温かい雰囲気での発表会を終えることができた。
- ・今年度新規に実施した3教室（運動あそび・まんまるたい・着付け教室）は好評だったことから、次年度も実施予定である。

【姥屋敷地区放課後子ども教室】

- ・第1回評価・検証委員会で要望した施設の雪止め対策を早急に対応いただき、安全に施設を利用できている。
- ・多様な体験学習の機会（放課後児童クラブとの交流会やチャグホ塾との交流

会等)を創出できたことは成果ととらえている。

- ・次年度も地域の協力を得ながら安心・安全に過ごせる居場所づくりを目的とした事業を実施していきたいと考えている。

(4) 協議

ア 今後の実施予定等の共有

【中部地域放課後子ども教室】

- ・2月17日をもって事業終了

【姥屋敷地域放課後子ども教室】

- ・事業全体は3月31日まで活動予定
(国庫補助対象経費に係る活動は2月2日に終了)

イ 令和5年度第2回国庫状況調査について
別紙2のとおり

ウ 令和6年度の事業内容について
別紙3～5のとおり

(5) 総評

アンケート結果及び参加児童・保護者の感想を確認すると、事業目的である「安全に過ごすことのできる居場所づくり」は良好であると感じている。

放課後子ども教室で実施している体験活動は、興味関心に基づいた技能習得、人間関係の構築(感謝や思いやり等)を体験することができ、この体験を通じて「生きる力」が育まれ、岩手の義務教育が目指す「知徳体」を総合的に兼ね備えた社会を創造する能力を育てる「人間形成」に寄与する活動になっていると思われる。今後も評価・検証し、充実した活動を実施していただきたい。

(6) その他

今年度設定した「重点的に取り組む課題に応じた目標」について、体験活動の満足度を指標としており、本年度の目標値を85%としていた。各子ども教室にてアンケート調査を実施し、満足度を図った。集計結果は次のとおり。

	チャグホ塾	姥屋敷地区
参加児童満足度 (%)	98%	100%
保護者満足度 (%)	100%	100%
全体満足度 (%)	99%	100%

このことから、中部地域放課後子ども教室(満足度99%)及び姥屋敷地区放課後子ども教室(満足度100%)となり、目標値の85%を達成した。